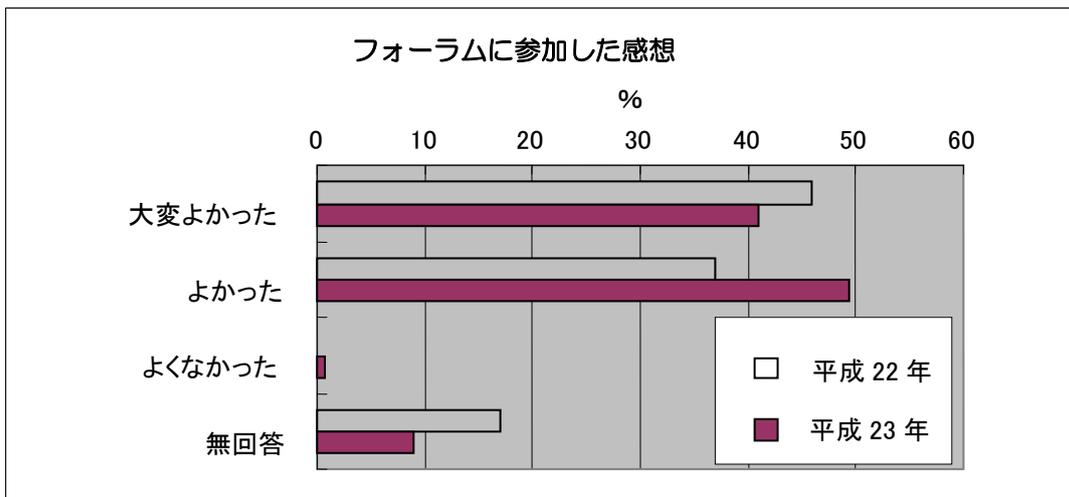
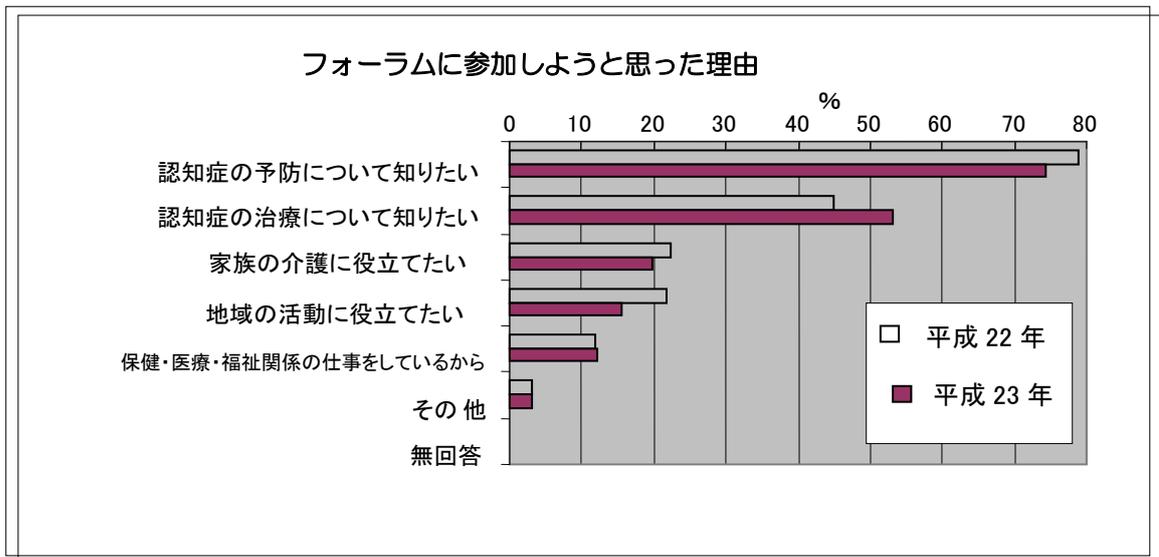


1 アンケート結果

(1) はつらつ脳活性化フォーラム 参加者アンケート

- ・ アンケートの回収数（回収率）は平成 22 年度 341 名（約 62%）、平成 23 年度 237 名（約 47%）であった
- ・ 参加者の年齢層は平成 22・23 年度とも「60 歳代以上」が約 80%を占めた
- ・ はつらつ脳活性化教室参加希望者は平成 22 年度 169 名、平成 23 年度 47 名、はつらつ脳活性化サポーター養成講座受講希望者は平成 22 年度 28 名、平成 23 年度は 4 名であった
- ・ 平成 23 年度認知症予防講演会に初めて参加した人は 106 人（44.7%）であった
- ・ フォーラムへの参加理由や参加した感想は、次のとおり（複数回答可）



(2) はつらつ脳活性化モデル教室 参加者アンケート

平成 22 年度「はつらつ脳活性化モデル教室」の参加者は 80 名（アンケート回収 61 名）。教室の頻度・時間帯・時間の長さ・内容量は 80%以上が「ちょうどよい」という。引き続き教室参加希望も 80%。教室参加後では、「人と話す機会が増えた」「歩くようになった」との変化がみられた。教室では「いきいき百歳体操」「間違い探し」、毎日の記録では「難読漢字」「日記」「万歩計記録」で、脳が活性化されたと実感していた。

(3) はつらつ脳活性化教室 地域教室 参加者アンケート

平成 23 年度「はつらつ脳活性化教室 地域教室」の参加者は 89 名（アンケート回収 69 名）教室全体の感想は、前年に引き続き「ちょうどよい」という回答が 90%以上。引き続き参加希望者も 98%。教室参加後は、「人と話し機会が増えた」「知り合いが増えた」「気持ちが明るくなった」と半数以上に変化がみられた。教室での「いきいき百歳体操」「間違い探し」に加えて、「グループでの交流」で脳が活性化されたとの意見が多かった。

(4) はつらつ脳活性化教室 サポーターアンケート

サポーターの教室支援後のアンケート結果

（アンケート回収 H22 年度 19 名、H 23 年度 27 名）

「楽しかった」「やりがいがあった」がいずれも 90%以上の感想であった。「認知症・認知症予防に対する理解が深まった」「地域に住むお年寄りの生活を気にするようになった」とサポーター自身に変化があった。自由記載では、「笑顔で挨拶が交わることがうれしかった」という意見から、「どのようにまとめたらいいかかわからない」など運営の仕方についての質問もあった。